

2024 年 10 月ダイヤ改正 主な変更点

本ダイヤ改正の主な変更点は下表のとおりです。ニーズ調査で把握した主な課題に対して、対応可能な対策をまとめています。これらの対策を講じることで、総合的な利便性の向上を図っています。

経 路

	主な変更点	内容
1	巽ヶ丘駅への乗り入れ	緒川・緒川新田・石浜・生路・藤江地区から巽ヶ丘駅へアクセス可能な直通路線を新設した。 ※森岡地区についても緒川駅乗り換えでアクセス可能
2	知北平和公園への乗り入れ	緒川・緒川新田地区から知北平和公園へアクセス可能な直通路線を新設した。 ※他地区についても緒川駅・巽ヶ丘駅乗り換えでアクセス可能
3	その他要望のあった箇所へのバス停の新設	藤江老人憩の家(藤江地区)周辺への乗り入れ、東浦郵便局(緒川地区)及びコノミヤ(生路地区)前等にバス停を新設した。
4	運行路線の統廃合	巽ヶ丘駅への乗り入れ等に伴って、1便あたりの所要時間が増加したため、経路が重複する路線の見直しを行い、環状線・東浦高校線(於大公園南経由)・長寿医療研究センター直行便を廃止し、平池台線・東ヶ丘線を新設した。
5	運行車両の変更	中型(3台→4台)、ポンチョ(2台→2台)、ハイエース(1台→0台)のように運行車両を変更する。 ※高校線はポンチョで運行

ダイヤ

	主な変更点	内容
1	通院便の利便性向上	総合病院から緒川駅方面への昼間～13時台の運行便の発着時刻を見直し、通院便の利便性向上を図った。
2	午前移動の利便性向上	緒川新田・藤江地区からニーズが高くあった、9時～10時台にかけての緒川駅方面への増便に対応した。
3	最終便の延長	緒川駅から各地区に向かう最終便の発時刻を19時以降に延長した。
4	長寿線と刈谷線の乗継利便性の向上	刈谷線(刈谷駅南口行)の第1便に間に合う長寿線(緒川駅東口行)の早朝便の新設や、乗継待機時間の短縮を行った。
5	休日ダイヤの導入	土日・祝日に利用者が少ない朝の第一便を運休し、年間の総運行時間を短縮することで、最終便の延長等の対応ができるよう調整した。